資料 2-5

介護人材実態調査

調査票の概要

介護人材の実態を個票で把握することにより、性別・年齢別・資格の有無などの詳細な実態を把握 し、介護人材の確保・定着に向けて必要な取り組み等を検討するために実施しました。

調査対象	介護保険施設・事業所(居宅介護支援事業所・福祉用具・訪問看護・訪問リハを除く)、総合事業(通所型・訪問型)、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、軽費老人ホーム	443か所
調査方法	令和5年5月2日から令和5年6月5日	
间里门还	メール、FAX、郵送、持込	

調査票の配布と回答状況

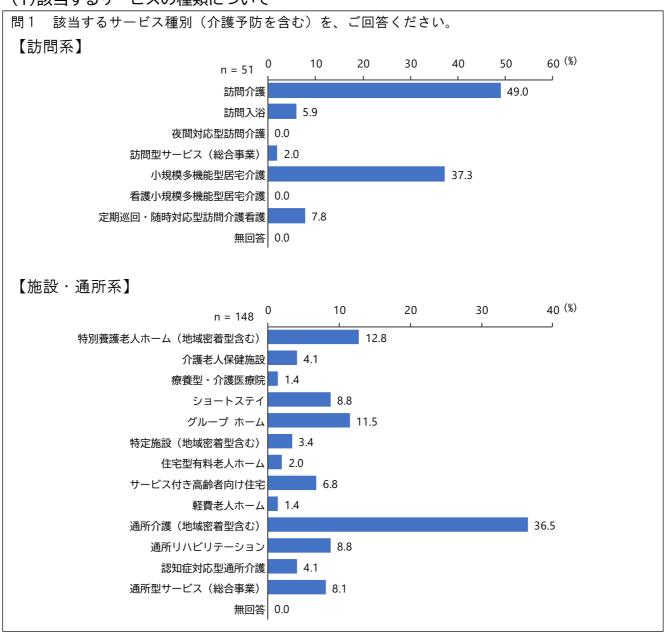
種類	配布数/依頼箇所	有効回答者数	有効回収率
介護人材実態調査	443 か所	199 か所	44.9%

調査結果の見方

- ◇各設問のカテゴリー(選択肢)等について、表現を短縮・簡略化している場合があります。
- ◆集計結果のグラフのnの値(number of cases)は回答割合算出における基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを表しています。
- ◇集計結果のグラフにおいて、回答がO件の選択肢(O.O%)については、数値の表記を省略しています。
- ◇集計結果のグラフ・表における"無回答"には、当該設問への無回答の他、回答規則違反(例えば、単一回答の設問における複数回答など)の件数(票数)が含まれます。
- ◇集計結果のグラフ・表における比率(%)は、小数点第2位を四捨五入して算出・表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
 - また、複数回答式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の割合を合計すると 100.0%を超える場合があります。
- ◇各設問番号は、実際のアンケート調査の番号を用いています。
 本調査の回答状況は以下のとおりです。
- ◇設問の趣旨上は設問同士の数が一致するものについて、施設等の回答の仕方により一致しない ものがあります。

事業所票

(1)該当するサービスの種類について



サービスの種別について、訪問系では、「訪問介護」が49.0%と最も高く、次いで「小規模多機能型居宅介護」(37.3%)、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(7.8%)となっています。

施設・通所系では、「通所介護(地域密着型含む)」が 36.5% と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム(地域密着型含む)」(12.8%)、「グループホーム」(11.5%)となっています。

(2)介護職員の人数について(正規職員・非正規職員)

問2-1 介護職員の総数を、ご記入ください。(数値を記入)

【訪問	系】					n=51
		0~4人	5~9人	10 人~	合計人数	平均人数
	正規職員	19 事業所	22 事業所	10 事業所	307 人	6.02 人
	非正規職員	28 事業所	13 事業所	9 事業所	297 人	5.82 人

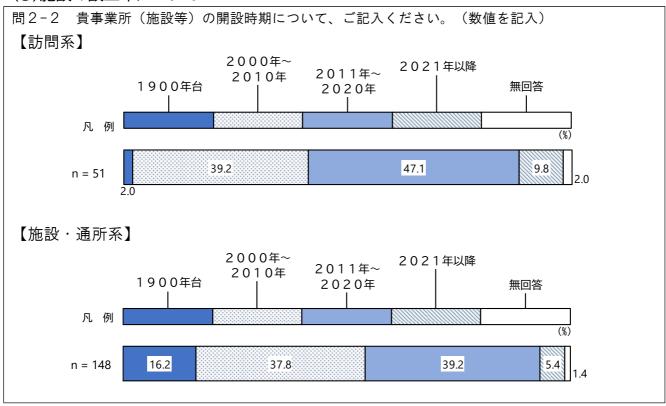
【施設・通所系】 n=148

	0~9人	10~29 人	30 人~	合計人数	平均人数
正規職員	97 事業所	38 事業所	12 事業所	1,582 人	10.69 人
非正規職員	133 事業所	12 事業所	0 事業所	511 人	3.45 人

介護職員の総数について、訪問系では、正規職員の平均が 6.02 人、非正規職員の平均が 5.82 人となっています。

施設・通所系では、正規職員の平均が10.69人、非正規職員の平均が3.45人となっています。

(3)施設の設立年について



事業所(施設等)の開設時期について、訪問系では、「2011年 \sim 2020年」が47.1%と最も高くなっています。

また、施設・通所系についても、「2011年~2020年」が39.2%と最も高くなっています。

(4)過去1年間の採用者・離職者について

問2-3 <u>令和5年4月1日</u>時点で、開設から1年以上を経過している事業所(施設等)にお伺いします。

過去1年間(令和4年4月1日~令和5年3月31日)の介護職員の採用者数と離職者数を ご記入ください。

【訪問系】 n=51

	0人	1人	2人	3人	4人	5人~	合計	平均
採用者	11 事業所	15 事業所	10 事業所	5 事業所	4 事業所	5 事業所	93 人	1.82 人
離職者	10 事業所	17 事業所	10 事業所	8 事業所	1事業所	4 事業所	88 人	1.73 人

【施設・通所系】 n=148

	0人	1人	2人	3人	4人	5人~	合計	平均
採用者	46 事業所	33 事業所	24 事業所	12 事業所	9 事業所	22 事業所	355 人	2.40 人
離職者	44 事業所	35 事業所	26 事業所	16 事業所	9 事業所	16 事業所	296 人	2.00 人

過去1年間の採用者・離職者について、訪問系では、採用者の平均が1.82人、離職者の平均が1.73人となっています。

施設・通所系では、採用者の平均が 2.40 人、離職者の平均が 2.00 人となっています。

(5)過去1年間の採用者・離職者について(年齢別)

問2-4 問2-3の採用者・離職者について、正規・非正規の別・年齢別をご記入ください。 (数値を記入)

【訪問系】 n=51 単位:人

	採月	 月者	離耶	数者
年齢 (採用、離職当時)	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
20 歳未満	1	0	1	0
20~29 歳	8	5	6	1
30~39 歳	20	13	11	4
40~49 歳	20	8	7	9
50~59 歳	16	15	8	8
60~69 歳	14	17	6	14
70~79 歳	3	2	2	11
年齡不明	0	0	0	0
合計	82	60	41	47

【施設・通所系】 n=148 単位:人

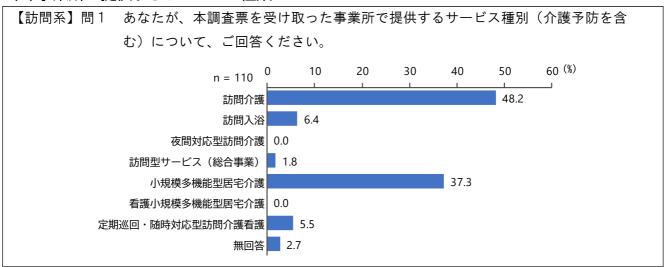
	採月	月者	離印	微者
年齢 (採用、離職当時)	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
20 歳未満	12	1	3	1
20~29 歳	64	31	41	16
30~39 歳	71	46	36	18
40~49 歳	82	23	51	22
50~59 歳	47	23	37	16
60~69 歳	21	23	7	30
70~79 歳	3	8	3	9
年齡不明	0	0	0	0
合計	300	155	178	112

過去 1 年間の採用者・離職者について、訪問系の採用者は正規職員では、「 $30\sim39$ 歳」と「 $40\sim49$ 歳」が 20 人、非正規職員では「 $60\sim69$ 歳」が 17 人と最も高くなっています。離職者については、正規職員が合計で 41 人、非正規職員については合計で 47 人となっています。

施設・通所系の採用者は正規職員では、「40~49歳」が82人、非正規職員では「30~39歳」が46人と最も高くなっています。離職者については正規職員が合計で178人、非正規職員については合計で112人となっています。

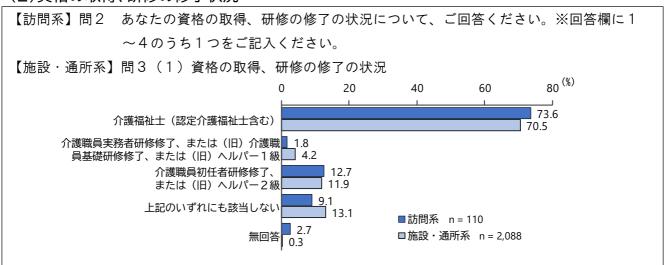
職員票

(1)事業所で提供するサービスの種類



事業所で提供するサービスの種類について、「訪問介護」が 48.2%と最も高く、次いで「小規模多機能型居宅介護」(37.3%)、「訪問入浴」(6.4%)となっています。

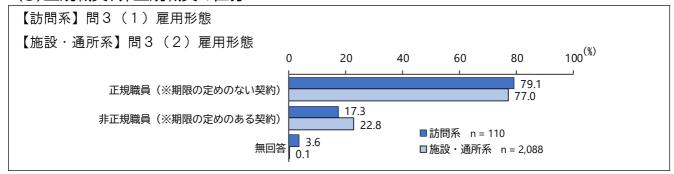
(2)資格の取得、研修の修了状況



資格の取得、研修の修了状況について、訪問系では、「介護福祉士(認定介護福祉士含む)」が 73.6%と最も高くなっています。

施設・通所系についても、「介護福祉士(認定介護福祉士含む)」が70.5%と最も高くなっています。

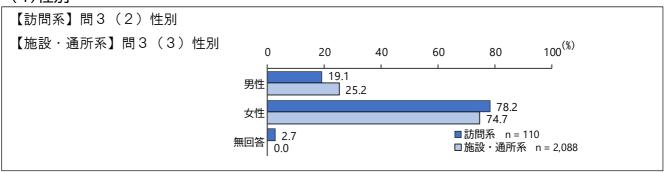
(3)正規職員、非正規職員の区分



正規職員、非正規職員の区分について、訪問系では「正規職員」が79.1%、「非正規職員」が17.3%となっています。

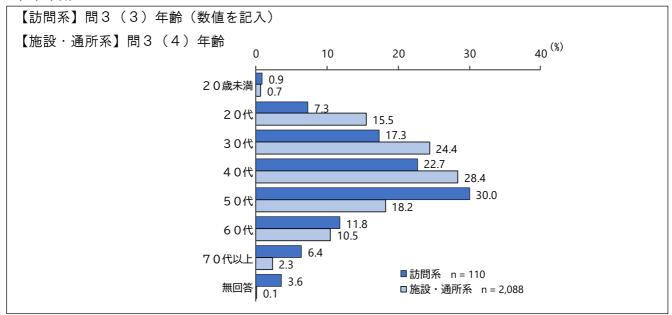
施設・通所系では、「正規職員」が77.0%、「非正規職員」が22.8%となっています。

(4)性別



訪問系の職員の性別について、訪問系では「男性」が 19.1%、「女性」が 78.2%となっています。 施設・通所系では、「男性」が 25.2%、「女性」が 74.7%となっています。

(5)年齢



訪問系の職員の年齢について、訪問系では、「50代」が30.0%と最も高く、次いで「40代」 (22.7%)、「30代」(17.3%)となっています。

施設・通所系では、「40代」が 28.4%と最も高く、次いで「30代」(24.4%)、「50代」(18.2%)となっています。

(6)1週間の勤務時間について

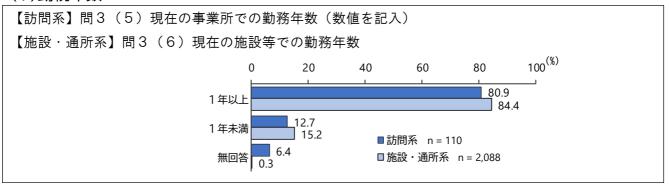
【訪問系】問3 (4)過去1週間の勤務時間(数値を記入)※問1で回答した勤務先における時間 【施設・通所系】問3 (5)過去1週間の勤務時間

	n	10 時間 未満	10~20 時間未満	20~30 時間未満	30~40 時間未満	40~50 時間未満	50 時間 以上	合計時間	平均時間
訪問系	110	2 人	6 人	6 人	21 人	67 人	3 人	4,418	33.93
施設・通所系	2,088	128 人	109 人	151人	654 人	1,011 人	33 人	62,135	34.31

1 週間の勤務時間について、訪問系では、「 $40\sim50$ 時間未満」が67 人と最も高く、次いで「 $30\sim40$ 時間未満」が21 人となっています。

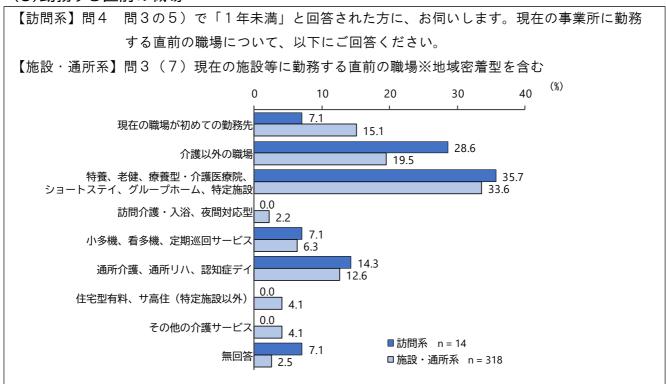
施設・通所系では、「 $40\sim50$ 時間未満」が 1,011 人と最も高く、次いで「 $30\sim40$ 時間未満」が 654 人となっています。

(7)勤続年数



勤続年数について、訪問系では、「1年以上」が80.9%、「1年未満」が12.7%となっています。 施設・通所系では、「1年以上」が84.4%、「1年未満」が15.2%となっています。

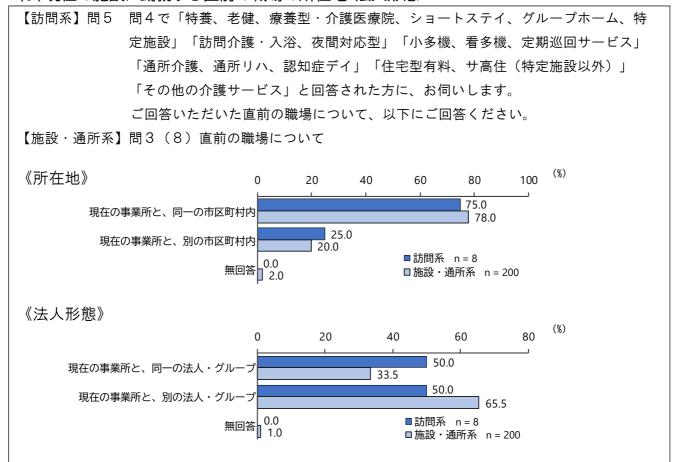
(8)勤務する直前の職場



勤務する直前の職場について、訪問系では、「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートスティ、グループホーム、特定施設」が35.7%と最も高くなっています。

また、施設・通所系についても、「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」が 33.6% と最も高くなっています。

(9)現在の施設に勤務する直前の職場の所在地・法人形態



訪問系の《所在地》では、「現在の事業所と、同一の市区町村内」が 75.0%、「現在の事業所と、別の市区町村内」が 25.0%となっています。

また、《法人形態》では、「現在の事業所と、同一の法人・グループ」「現在の事業所と、別の法人・グループ」がともに 50.0%となっている。

施設・通所系の《所在地》では、「現在の事業所と、同一の市区町村内」が 78.0%、「現在の事業所と、別の市区町村内」が 20.0%となっています。

また、《法人形態》では、「現在の事業所と、別の法人・グループ」が 65.5%、「現在の事業所と、同一の法人・グループ」が 33.5%となっています。

(10)訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳 ※「訪問介護員」が調査対象

【訪問系】問6 「問3(4)過去1週間の勤務時間」で回答した7日間の勤務時間について、身体介護・生活援助を提供した時間(分)を記入してください。

■介護給付による訪問

曜日	身体介護				生活援助	đ		
	(r	n=28)	買い物		調理・配膳		その他の生活援	助
			(1	n=28)	(n=	28)	(n=	28)
月	6,115	分	535	分	1,530	分	2,710	分
火	5,410	分	305	分	1,420	分	2,515	分
水	4,850	分	440	分	1,760	分	3,165	分
木	4,460	分	480	分	1,710	分	3,115	分
金	5,015	分	550	分	1,810	分	3,030	分
土	3,525	分	110	分	1,135	分	1,500	分
日	1,805	分	60	分	598	分	890	分
計	31,080	分	2,420	分	9,963	分	16,925	分

■介護予防給付・総合事業による訪問

曜日	身体介護				生活援助	đ		
		(n=2)	買い物		調理・配膳		その他の生活援	助
			(n=4)	(r	n=9)	(r	n=9)
月	235	分	415	分	450	分	1,395	分
火	305	分	345	分	255	分	1,445	分
水	230	分	465	分	295	分	1,290	分
木	215	分	505	分	490	分	1,710	分
金	515	分	430	分	215	分	1,420	分
土	190	分	45	分	140	分	315	分
日	120	分	5	分	100	分	80	分
計	1,810	分	2,210	分	1,945	分	7,655	分

介護給付による訪問のうち、身体介護について、「月曜日」が最も高く、生活援助については、曜日別では「水曜日」、生活援助の内容では「その他の生活援助」が最も高くなっています。

介護予防給付・総合事業による訪問のうち、身体介護について、「金曜日」が最も高く、生活援助については、曜日別では「木曜日」、生活援助の内容では「その他の生活援助」が最も高くなっています。

【介護人材実態調査票 事業所票】(訪問系)

調査票(訪問系①)

※ 令和5年4月1日現在の状況について、ご回答ください。

問 1 該当するサービス種別(介護予防を含む)を、ご回答ください。

※ 本調査票の送付先(郵便の宛名となっている事業所)で行うサービスについて、 1-4、2、3、4)をご記入ください。(1つのみ記入)

<u>1-1訪問介護、1-2訪問入浴、1-3夜間対応型訪問介護、1-4訪問型サービス(総合事業)</u>

- 2 小規模多機能型居宅介護
- 3 看護小規模多機能型居宅介護
- 4 定期巡回·随時対応型訪問介護看護

四号W

問2 貴事業所(問1で回答したサービス種別の事業所)に所属する介護職員について、お伺いします。

- ※ ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。(ボランティアの方は含みません。)
- % また、「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による職員、「非正規職員」とは期限の定めのある有期雇用契約による職員を指します。

問2-1 介護職員の総数を、ご記入ください。(数値を記入)

正規職員(人) 非正規職員(人)

問2-2 貴事業所の開設時期について、ご記入ください。(数値を記入)

開設時期(西暦) 年 月

問2-3 **会和5年4月1日**時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。 過去1年間(令和4年4月1日~令和5年3月31日)の介護職員の採用者数と離職者数を、ご記入ください。

採用者数(人)

問2-4 問2-3の採用者・離職者について、正規・非正規の別・年齢別をご記入ください。(数値を記入)

年齢	採用者	正規・非正規の別・年 数(人)	離職者数	
(採用、離職当時)	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
20歳未満				
20~29歳				
30~39歳				
40~49歳				
50~59歳				
60~69歳				
70~79歳				
年齡不明				

【介護人材実態調査票 職員票】 (訪問系) 調査票(訪問系2-1)

- ※ この調査票は、訪問サービス・訪問介護を行う**介護職員**の方(非常勤含む。ボランティア除く)が対象です。 ※ <u>令和5年4月1日現在の状況</u>について、回答欄に該当する選択肢の数字をご記入ください。
- 問1 あなたが、本調査票を受け取った事業所で提供するサービス種別(介護予防を含む)について、ご回答ください。 ※回答欄に、該当するサービスの番号を1-1、1-2、1-3、1-4、2、3、4のうち1つをご記入ください。
- <u>1−1訪問介護</u>、<u>1−2訪問入</u>浴、 <u>1−3</u>夜間対応型訪問介護、<u>1−4</u>訪問型サービス(総合事業) <u>2</u> 小規模多機能型居宅介護
- 3 看護小規模多機能型居字介護
- 定期巡回·随時対応型訪問介護看護

-	JB.
	Ŧi.

- 問2 あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください。 ※回答欄に1~4のうち1つをご記入ください

問3 あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。 ※同答欄に該当する選択時の数字またけ数値をご記入ください。

※回答欄に該当する選択肢の数字または数値をこ記人ぐ	<u>、たさい</u>
1) 雇用形態	1 正規職員 (※ 期限の定めのない契約) 2 非正規職員 (※ 期限の定めのある契約)
回答欄	
2) 性別	1 男性 2 女性
回答欄	
3) 年齢(数値を記入)	〔 〕藏
回答欄	
4)過去1週間の勤務時間(数値を記入) ※ 問1で回答した勤務先における時間	〔 〕 時間 ※残業時間を含む。休憩時間は除く。
回答欄	
5) 現在の事業所での勤務年数 (数値を記入)	1 1年以上 ⇒ <u>問6に回答</u> 2 1年未満 ⇒ <u>問4に回答→問4の回答が1か2→問6へ</u> 本 <u>間4の回答が3~8→問5へ</u>
回答欄	
問4 問3の5)で「2」と回答された方に、お伺いします。3 ※回答欄に1~8をご記入ください	現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答くださ
1 現在の職場が初めての勤務先 ⇒ 【問6に回答】 2 介護以外の職場 ⇒ 【問6に回答】	

- 2 介護以外の職場 → 【問6に回答】
 3 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設
 4 訪問介護・入浴、夜間対応型
 5 小多機、看多機、定期巡回サービス
 6 通所介護、通所リハ、認知症デイ
 7 住宅型有料、サ高住(特定施設以外)
 8 その他の介護サービス

回答欄

⇒問5の後は <u>問6</u>のご回答も お願いします。

⇒【「3」~「8」の場合は問5へ】 **⇒問5の後は 問6 のご回答も**

問5 問4で「3」~「8」と回答された方にお伺いします。ご回答いただいた 直前の職場について以下にご回答ください。※回答欄に1又は2をご記入 1 現在の事業所と、同一の市区町村内 1)場所 2 現在の事業所と、別の市区町村内 回答欄 1 現在の事業所と、<u>同一の法人・グループ</u> 2 現在の事業所と、<u>別の法人・グループ</u> 2) 法人 回答欄

13

⇒調査票(訪問系②-1)で、問4にご回答された方も、 間5にご回答された方も、皆さま、 間6 へご回答 をお願いします。

調査票(訪問系2-2)

「訪問介護」、「訪問入浴」、「夜間対応型訪問介護」、「訪問型サービス(総合事業)」 「定期巡回サービス」、「小規模多機能型居宅介護」、「看護小規模多機能型居宅介護」に 従事されてのお方にお聞きします。 問6

直近の1週間(7日間)について、提供した時間(分)を記入してください。

(例:水曜日を開始日とする場合、水曜日 (開始日) から次週の火曜日までの7日間の情報を記入してく ださい)

- ※ 移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります。 (移動時間は含まない)
- ※ 障害サービスの提供は除いてください。
- ※ 介護給付による提供、介護予防給付・総合事業による提供は分けて記入してください。 ※ 記入する時間は「5分単位」とします。(例)32分 $\rightarrow 30$ 分と記入。
- ※ 自立生活支援・重度化防止のための見守り的援助(自立支援、ADL・TADL・QOL向上の観点から安全を確保しつつ 常時介助できる状態で行う見守り等)は身体介護に含まれます。

■企業終付による訪問について

■月豉和竹	こみる的同について							
					生活援助(分)			
曜日	身体介護(分)		買い物 (移動時間を含まない	١)	調理・配膳		その他の 生活援助	
記入例	30	分	20	分	45	分	20	分
月		分		分		分		分
火		分		分		分		分
水		分		分		分		分
木		分		分		分		分
金		分		分		分		分
土		分		分		分		分
B		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分

■介護予防給付・総合事業による訪問について

■개護ア防	福刊・総合事業により	る 記し	削について					
	± 11 A = # 213				生活援助(分)			
曜日	身体介護(分)		買い物 (移動時間を含まない	١)	調理・配膳		その他の 生活援助	
記入例	30	分	20	分	45	分	20	分
月		分		分		分		分
火		分		分		分		分
水		分		分		分		分
木		分		分		分		分
金		分		分		分		分
土		分		分		分		分
В		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分

【介護人材実態調査票 事業所票】(施設系・通所系)

※ 令和5年4月1日現在の状況について、ご回答ください。

調査票(施設系・通所系①)

問1 該当するサービス種別(介護予防を含む)を、ご回答ください。

※ 本調査票の送付先(郵便の宛名となっている施設等)で行うサービス名の隣の数字 ((例)特別養護老人ホームは「1-1」と記 載) に

ついて回答欄にご記入ください。

1. 施設・居住系サービス

(1-1特別養護老人ホーム (地域密着型含む) 、1-2介護老人保健施設、1-3療養型・介護医療院、1-4ショートステイ、1-5グルー 1-6特定施設(地域密着型含む)、1-7住宅型有料老人ホーム、1-8サービス付き高齢者向け住宅、1-9軽費老人ホーム)

2. 通所系サービス

(2-1通所介護(地域密着型含む)、2-2通所リハビリテーション、2-3認知症対応型通所介護、2-4通所型サービス(総合事業))

問2 貴施設等(問1で回答したサービス種別の施設等)に所属する介護職員について、お伺いします ※ ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。 (ボランティアの方は含みません。) ※ また、「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による職員、「非正規職員」とは期限の定めのある有期雇用契約による職員

介護職員の総数を、ご記入ください。(数値を記入)

正規職員(人) 非正規職員(人)

問2-2 貴施設等の開設時期について、ご記入ください。(数値を記入)

開設時期(西暦) 年

問2-3 <u>令和5年4月1日</u>時点で、開設から1年以上を経過している施設等にお伺いします。

過去1年間(令和4年4月1日~令和5年3月31日)の介護職員の採用者数と離職者数をご記入ください。 採用者数(人) 雌職者数(人)

離職者数(人)

問2-4 問2-3の採用者・離職者について、正規・非正規の別・年齢別をご記入ください。(数値を記入)

年齢	採用者	数(人)	離職者對	女(人)
(採用、離職当時)	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員
20歳未満				
20~29歳				
30~39歳				
40~49歳				
50~59歳			1	
60~69歳				
70~79歳			9	
年齡不明				

調查票(施設系・適所系2)		現在の施設等と、 第一位法人・フループ 選択の維持と、 第の法人・フトープ	2																																			
THE SECTION SECTION	(8) 重新の諸重(8)	1.無存の施設をと、 1.3 15-0万回日日	-																																			
	※ 管写しの影響 ※地域密線型を含む ※地域密線型を含む		က																																			
	(6) 現在の 施設等での		2																		Ī																	
ください。			時間	時間	時間	100年	胆敏	聖經	時間	三 型	連集	開報	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	時間	時期	時間	正在	時間	時間	国宝	聖報	運 生	開始	2000年	電電	時間	- 医性	聖書	開報	正式	三部	時間	時間	時間	理能	 は、日本	日本	
する場合は、適宜追加して、	(5) 過去1週間 の動務時間	・) 産业産生産 (1 年)	40																																			
ください, ※回答櫃が不足	(4)年齡	1.20mm+mil 2.20mm+mil 5.50mm+mil 5.50mm+mil 7.70mm+mil 8.7mm+mil 8	6																																			
除く)について、お答え、	(3)性別	1.原在 本本 在	T.																																			
問3 <u>者体数等に所属している介護職員全員</u> (非常勤合む。ポランティア <u>の方を除く</u>)について、お答えください、※回答権が不足する場合は、適宜追加してください。	(2) 雇用形態	「活動業」 (米期限の定めのない契約) (米期限の定めのある契約)	-																																			
いる介護職員全員 (非常勤	(1) 資格の取得、 研修の修了の状況	(第2分類報社主食な) (第2分類報社主食な) (第2分類報社主食な) (第2分類報告等等等等 (第2分類報告 (第2分類報告 (第2分類報告 (第2分類報告 (第2分類報告 (第2分類報告 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分類 (第2分页 (第2	1 TEST - CORT - CORT																																			
3 貴施設等に所属して	だの報回	が	記入例																																			